



# 災害時の「緊急速報メール」の運用を開始します

愛別町では、災害時における情報伝達手段のひとつとして、携帯電話各社の「緊急速報メール」サービスを活用した災害・避難情報の配信を開始します。

サンプル画像

こちらは愛別町です。  
昨夜からの大雨により、1  
時間後には愛別川の水位が  
危険水位に達するおそれ  
があります。  
このため、〇〇時〇〇分に  
〇〇地区に対して避難勧告  
を出しました。  
直ちに公民館に避難してく  
ださい。  
(愛別町)

## 緊急速報メールとは？

愛別町の電波到達エリア内にある携帯電話に対して、災害・避難情報が配信されます。

自然災害に対する警戒情報や、それにとまなう避難勧告・避難指示など、地域の安全にかかわる情報を配信します(町民だけでなく、帰省や出張などで一時的に愛別町内の電波到達エリアにいる方に対しても情報が配信されます)。

受信した携帯電話側では、専用の警告音(着信音)が鳴動し、メッセージが画面上に自動表示されます。

また、サービスの利用にあたって、携帯電話各社への事前のメールアドレスの登録は不要で、NTTドコモでは『エリアメール』に対応している機種、KDDI(a u)、ソフトバンクでは『緊急速報メール』に対応している機種をお持ちの方であれば、どなたでも受信できます。月額使用料や通信料は無料です。

## 配信される情報

次の事項に関する情報、その他緊急かつ重要な情報を発信します。

- ・避難準備情報
- ・避難勧告
- ・避難指示
- ・警戒区域情報
- ・噴火警報（レベル3未満の火口周辺警報を除く）
- ・指定河川洪水警報（はん濫注意情報を除く）
- ・土砂災害警戒情報
- ・東海地震予知情報
- ・弾道ミサイル情報（国民保護にかかわる警報）
- ・航空攻撃情報（国民保護にかかわる警報）
- ・ゲリラ、特殊部隊攻撃情報（国民保護にかかわる警報）
- ・大規模テロ情報（国民保護にかかわる警報）

## 対応機種について

ご使用中の携帯電話が受信対応の機種であるか、また、サービスの詳細については、購入した際の取扱説明書にて確認いただくか、各社のホームページをご覧ください。

### NTTドコモ

<http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/>

### KDDI (au)

[http://www.au.kddi.com/notice/kinkyu\\_sokuho/](http://www.au.kddi.com/notice/kinkyu_sokuho/)

### ソフトバンク

[http://mb.softbank.jp/mb/service.urgent\\_news/](http://mb.softbank.jp/mb/service.urgent_news/)

## ◆ご注意ください

携帯電話の中には、受信設定を有効にする操作が必要な機種もあります。

『エリアメール』または『緊急速報メール』を受信するには、対応機種の携帯電話において、受信設定が“ON”（または「利用する」「有効」など）が選択されていることが条件となります。

購入した時点で“ON”に設定されている機種もありますが、ご使用中の携帯電話の受信設定が“OFF”（または「利用しない」「無効」など）に設定されている場合には、設定を変更していただく操作が必要となります。

## メールの受信に関しての注意

次のような状況下にあった場合は、「エリアメール」や「緊急速報メール」を受信することができません。

### ◇電波が不安定なとき

圏外・トンネル内や地下などの電波状態の悪い場所では、メールを受信できない場合があります。

### ◇通話中のとき

電話やSMS（ショートメッセージサービス）等で回線を使用中のとき、パケット通信中やアプリ使用中、赤外線通信中には、メールを受信できない場合があります。

### ◇携帯電話の電源が切れているとき

また、ロック設定中やセルフモード設定時、海外で利用しているときも受信できません。

### ■問い合わせ先

総務企画課総務係  
☎ 6・5111（内線213）

## 旭川地方気象台から「緊急地震速報」について

緊急地震速報は、地震による強い揺れが予測される地域を、強い揺れがくる前に素早くお知らせする情報で、平成19年10月1日からテレビやラジオなどで皆さんに向けて提供を開始しています。

この情報を有効に活用し、身の安全を図っていただくためには、地震の揺れを感じなくても、緊急地震速報を見聞きしたら、「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが重要です。

### 【地震が起きたら、また緊急地震速報を見聞きした時の行動例】

- ・頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する。
- ・慌てて外へ飛び出さない（落下物や車が危険）。
- ・無理に火を消そうとしない（揺れがおさまってから慌てずに火の始末）。
- ・運転中は、ハザードランプを点灯し緩やかに速度を落とす。
- ・門や塀、自動販売機やビルのそばに近づかない（倒壊や落下物に注意）。

※詳しくは、下記の気象庁ホームページをご覧ください。

<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/index.html/>

### ■問い合わせ先

旭川地方気象台総務課

☎ 0166 - 32 - 7101

<http://www.jma-net.go.jp/asahikawa/>

